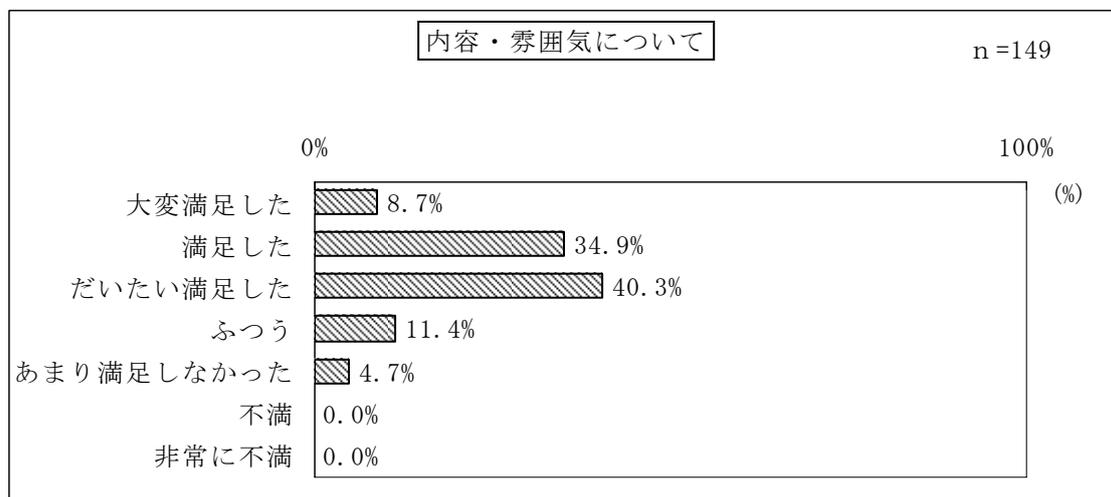


「市民参加懇談会 in 姫路」についてのアンケート結果

1. 本日の「市民参加懇談会 in 姫路」の内容、雰囲気について、あなたのお考えに最も近いものを番号に○印をお付け下さい。



その理由について

< 1 > 大変満足した

- 内容が分かりやすかった。(40～50代、女性)
- 市民参加と言いながら往々にして専門用語が多い会合があるが、一部を除き、平易な言葉で我々にも良く理解できた。(60代以上、女性)
- 食品照射に対する不安が多少解消されたため。コアメンバーとパネラーのやり取りが非常に具体的で分かりやすかった。(20～30代、女性)
- 放射線利用の正しい理解が大変深まった。(20～30代)
- 放射線利用について何も知らなかったのでとても興味深く、あっという間に時間が過ぎてしまいました。(40～50代)
- 解りやすかった。新しい知識が入った。(60代以上)
- パネラーの方が専門家としてのレベルが高いだけでなく、分かりやすい説明される能力が高く、大変勉強になった。(40～50代)
- 大変勉強になった。(20～30代)
- 色々な人のご意見を聞き、大変参考になった。初めて参加したが次回もあれば参加したい。(40～50代、男性)
- いろんな立場の意見が聞けてよかった。突っ込んだ内容で勉強になった。(40～50代、男性)
- 私は原子力発電所に関係する仕事に携わっているが、今日は広く放射線の話聞くことが出来、自分の知らないことが多く大変勉強になった。最初3時間の懇談

会は長いと危惧していたが、終わってみるとあっという間だった。(40～50代、男性)

<2> 満足した

- 放射線利用について、多くの有益な知識を得ることが出来た。(60代以上、女性)
- パネラーの皆様がはっきり説明していた。(60代以上、男性)
- 広い分野の専門家の話が聞けたこと。利用分野への紹介、安全基準のあり方、安全確認事項等意識を高めることが出来ました。(60代以上、男性)
- 大変、身近な話題が多かったため。(20～30代、男性)
- 原子力のエネルギー利用、医療利用の他に利用されている事例を知ることが出来、今後生活していく上で役立つと思ったから。(20～30代)
- 一般生活者にとって話題にならなかったようなことが専門家のさまざまな意見が聞けたことが本当によかった。(60代以上、女性)
- いろいろ勉強になりました。(40～50代、女性)
- パネラーのメンバーを拝見して、理解しにくいかと参加しましたが、各先生方々の説明が良く分かりやすくお話して下さったのが良かった。ただ、コアメンバーももう少しトークして頂きたかった。(60代以上、女性)
- 消費者の立場からの厳しい意見、質問に専門家がわかりやすく答えて頂いた。(ただしパネリスト若干多かったのでは。とくにコアメンバーの位置づけが不明)(20～30代、女性)
- 放射線について、詳しく知ることが出来たから。(20～30代、女性)
- 各分野の専門家の方々の話がわかりやすかった。原子力の勉強をしていたので専門用語も理解できました。(60代以上、女性)
- 質疑応答の中で正しい理解が出来た。(40～50代、女性)
- 今まで知らなかった知識が得られた。(60代以上、女性)
- 短時間に各分野のパネラーが、とても分かりやすく説明してくれた。コアメンバーからの意見が、その他質問が、的を射ていて良く理解できた。(20～30代、女性)
- 放射線利用全体について話があった事は良かった。資料の更なる充実があればもっと有効ではないか。(40～50代、女性)
- 今まで気にした事がなかったのでいっぱい初めてのことを知りました。医療の分野での放射線は、とても大切と思う。浴びすぎると、どうなるのか知りたかった。体に悪いことは分かるが、難しかった。(20～30代、女性)
- 放射線利用の事例の説明により具体的なことが良く理解でき、それに関してパネラーの質疑が自分の疑問点と重なることが多く参考になりました。(40～50代、女性)

- とても内容の濃い、ためになるお話ばかりで勉強になりました。放射線に対しての意識が高まりました。(20～30代、女性)
- 大勢の先生方・パネリストそれぞれの話があり、1人だけの講演会より楽しく聞くことが出来た。ありがとう。(60代以上、女性)
- 色々な意見が聞けて良かったです。(60代以上、女性)
- 賛成・反対双方の立場の意見が述べられ、考え方の違いがよくわかるとともに、反対の立場の無知の意見が先行することの怖さがよくわかった。(40～50代、女性)
- 賛否両論が提出され議論がなされた。(60代以上)
- 理解を深めた。
- X線と粒子線治療の違いがよくわかった。ただ治療費が高いのがリスクがある。(60代以上、女性)
- 内容的に難しくなく、理解できた。(40～50代)
- 大変分かりやすく、ためになる内容でした。(20～30代、女性)
- 説明が分かりやすく、理解できた。放射線利用の全般の説明で理解できた。話題をしぼり込めていない。(40～50代、男性)
- 日頃疑問に思っていた事項が解消した。専門家の意見が聞けてよかった。(40～50代、男性)
- 一方的な意見発表でなかった。(40～50代、男性)
- ただし放射線の使用危険性についての周知徹底が不十分である。もっと国民に広報すべきであると思う。(60代以上、男性)
- 話がとても具体的で、質問と回答がすれ違いになるようなことがなかった。(40～50代、男性)
- 有意義だった。(20～30代、男性)
- 今まで全く考えなかったことが、専門家の意見などで少しでも触れることが出来、放射線についてこれから考えるきっかけにもなった。(10代以下、男性)
- 医療、食品など今までよく知らなかった分野の専門家の意見が直接聞いた。(40～50代、男性)
- 放射線利用について確認でき、有意義であった。(40～50代、男性)
- 知りたい情報が得られた。(40～50代、男性)
- 官、学、産、民間の各々の立場での主張に則った有意義の議論からすり合わせが出来るといい機会だと思った。(20～30代、男性)
- ふだんあまり知ることのない話で非常に参考になった。(60代以上、男性)
- 論議が活発であった。(40～50代、男性)
- 正確な情報提供があった。(40～50代、男性)

<3> だいたい満足した

- 日常生活の中であまり気にすることはなかった私でしたが、色々なお話をきかせていただいで来て良かったと思いました。(60代以上、女性)
- 専門用語がでてきてたまに分かりづらい時があった。(10代以下、男性)
- 安田さんの発言したたまねぎの照射のねずみへの影響について、専門家からきっちりとした説明があったので、よかった。(40～50代、男性)
- 自分がわからなかったので、色々分かりました。(60代以上、男性)
- 事例の具体性が明確となった。(40～50代、男性)
- 色々な分野からの現状・意見が聞けた。今回の懇談会に参加したことにより、あまり深く考えていなかったことに非常に興味を持った。(20～30代、男性)
- 結構、身近な内容だったので。(20～30代、男性)
- 各方面の専門家からの説明が理解しやすかった。(40～50代、男性)
- 身近なテーマで分かりやすかった。(40～50代、男性)
- 多田先生に安田さんのオーブントースターのフリーラジカルは面白い。こんな話は他で聞けない。(40～50代、男性)
- 幅広い意見が出された。(40～50代、男性)
- 大変興味深い分野であり、おもしろかった。(20～30代、男性)
- いろんな人の話が聞けてとても勉強になりました。(10代以下、男性)
- 始めのほうは易しく、資料もあってすごく分かりやすかったが、2部に入ってから話が難しくなり、一人の方が長く話すようになり、聞いていて疲れるようになってしまった。時間が長かったという理由もあると思う。(10代以下、女性)
- 放射線について勉強になりました。(20～30代、女性)
- パネリストの方、参加コアメンバーの方の一人一人の意見や考えをお聞きすることが出来たことはすばらしいことでした。(40～50代)
- 一人の方が多く話しすぎる。一人一人の各人の発表のような非常に退屈な懇談会であった。(20～30代)
- パネリストが色々な肩書きだったので楽しめた。(20～30代、女性)
- 医学利用では専門なので納得せざるを得ませんが、利用者に向けてもっと開示すべきです。農業、食品に関してははっきりと方針を決めるべきだと思います。この会場のみならず、未来の子供たちにも正しく話すべきだと思います。(60代以上、女性)
- パネリスト・コアメンバーのディスカッションが面白かった。(20～30代、女性)
- 放射線利用について知識を深めることが出来た。(20～30代)
- 相反する意見が「意見だから言うのは自由」として言い放しなる面が改善されることを望む。(40～50代)
- 専門の方の説明が分かりやすい。(60代以上)

- それぞれの立場から、独自の意見を発表されていてよかった。(40～50代)
- 自分のほとんど知識のなかった事をその分野の研究者の説明反論を聞くことが出来、知識が広がった。(60代以上、女性)
- 今まで知らなかったことを教えられたから。(40～50代、女性)
- パネリストやコアメンバーの顔・姿も見えない。展示室という環境のためか。(40～50代、女性)
- 全体的にバランスの取れた議論で理解が深まった。(40～50代、女性)
- パネラー・コア委員主体のディスカッションが良かった。(40～50代)
- 各界の専門トップの先生方々から直接の意見、声を聞けたのがとても良い機会だった。(60代以上)
- 普通の会話の中で思い考えることが出来た。(60代以上)
- 放射線利用について、現在まで殆ど知る機会もなく、またどの分野が利用しているか、分からなかったが、この機会が多くを知ることが出来た。(60代以上)
- 正直、放射線利用がそんな分野で使われていることに驚き、もっと知りたいと強く思った。(40～50代、男性)
- 放射線利用の最新の情報を得ることが出来た。但し概要のみであった。(40～50代、男性)
- 反対派の意見も聞いてよかった。(40～50代、男性)

<4> ふつう

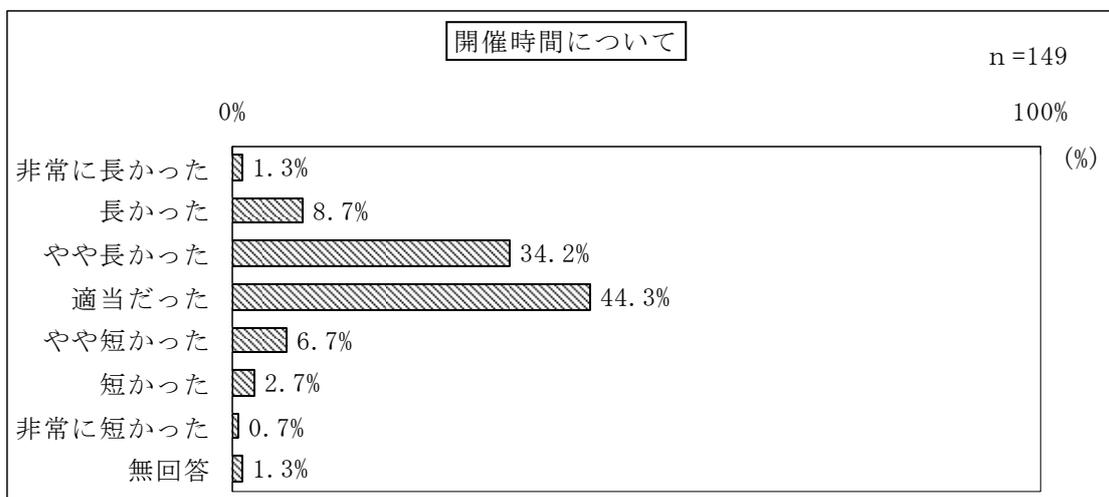
- 会場がうす暖かく、集中して話を聞ける環境じゃなかった。放射線についてのメリット、デメリットを分けて紹介した後、やりとりしてもらう方がわかりやすい。私自身は放射線についてあまりマイナスにとらえていない。(40～50代、女性)
- 有益な話を聞けたことは良かったが、質問が出来なかったことが残念。(20～30代、男性)
- 初めて放射線の話聞いてあまり理解できなかった。(20～30代、女性)
- 会場設置が悪い。(40～50代、女性)
- 話を聞いてメモを取ったりしたかったので机を用意して欲しかった。(20～30代、女性)
- もっとコアメンバーの意見が出て良かった。(40～50代、女性)
- 食品と医療どちらか1点にしぼってほしい。(40～50代、女性)
- どんな懇談会でも、同じような感じの会場で話の内容も似通っているため。(20～30代、女性)
- もっと堅い感じの講演だと思っていたから。(20～30代)
- 一人が攻撃的な討論であったように思う。現状での内容は分かるもののデメリット面においての説明が不足していたように思う。

- 話の内容が理解しにくかった。(20～30代、男性)

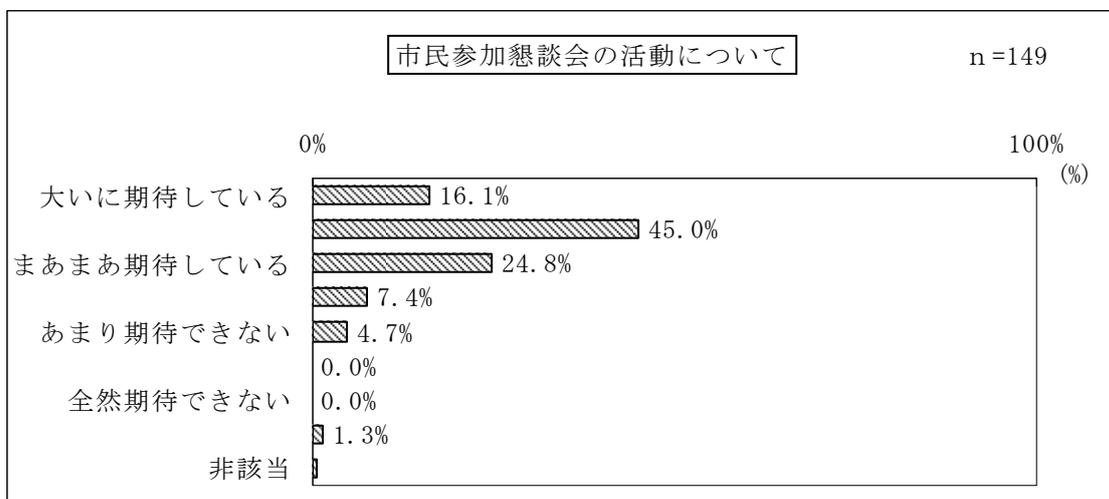
<5> あまり満足しなかった

- 各分野について別々に議論すべき。一度に全部やろうとして無理がある。市民が意見を述べる時間がない。「講習会」という標題に変えるべき。(20～30代、女性)
- コアメンバーとパネリストとの掛け合いがなかった。(40～50代)
- パネリストの意見を聞く時間(個別の)が短く、納得できないものもあったため。パネリストの人数が多すぎる。(20～30代、男性)
- 参加者の意見分布を具体的資料で提示されなかった。事前にその地域のランダムサンプルでアンケートをして、それを当日議論に生かす方向で検討して欲しい。(60代以上、男性)
- 会場が狭く机がないのでメモが取りにくい。(40～50代、男性)
- パネリストのなかに、放射線を照射した食品を口にした場合に人体にどのような影響があり得るのかということに答えてくれる方が見当たらなかったこと。政治家などの行政関係者がいなかったこと。(20～30代、男性)

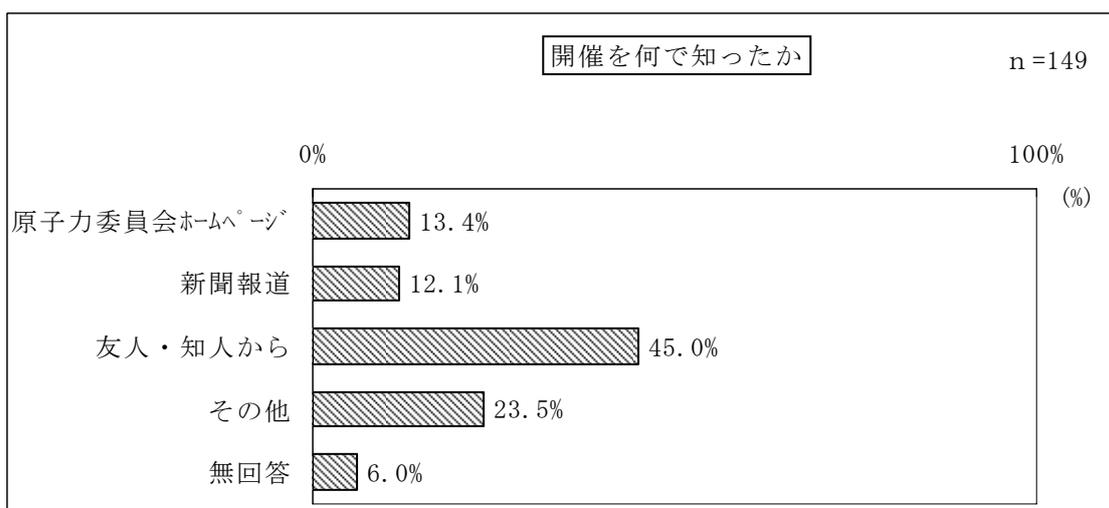
2. 本日の「市民参加懇談会 in 姫路」の開催時間(3時間半)について、あなたのお考えに最も近いものの番号に○印をお付け下さい。



3. 今後の市民参加懇談会の活動について、あなたはどのように思われますか。あなたのお考えに最も近いものの番号に○印をお付け下さい。



4. 本日の「市民参加懇談会 in 姫路」の開催を何でお知りになりましたか。



5. 本日の「市民参加懇談会 in 姫路」で、あなたにとって興味深かった意見や事項、その他お気づきの点などがあればお書きください。

<市民参加懇談会について>

- 論点がまとまっていてわかりやすかった。(20～30代、男性)
- 食の安全など身近な話題で興味深く参加できた。大変よかったです。(40～50代、男性)
- 最初の自己紹介的な発表は不要。(20～30代、男性)
- もっと一般的に拡がるように、例えば、学校含めこういう機会を増やして欲しい。(40～50代、男性)

- これだけの著名人を間近に見られ、またすばらしいご意見が聞けて感動した。(40～50代、男性)
- 放射線利用の問題点・課題がよく理解でき非常に有意義であった。今後も継続、拡大をし、国民への理解を広げて欲しい。(40～50代、男性)
- 放射線利用の幅広い情報が得られ有意義であった。(40～50代、男性)
- もっと都市部での開催を期待します。(20～30代、男性)
- もっと一般に対して募集広報するべき。せっかくよい取り組みなのに、関係者ばかり集めてももったいない。(40～50代、男性)
- 各々の専門家が自らの哲学に基づいた意見を述べられたことは興味深かったが、議論が深まって、何らかのコンセンサスが生まれることが必要と思うので、開かれた議論を続けて欲しい。(40～50代、男性)
- 会場からの意見も聞いても良かったのでは。(40～50代)
- 医療・工業・農業と分野別がよいと思いました。もっと市民参加者と討論して欲しい。(40～50代、女性)
- 市民参加懇談会とは、市民の意見を聴く会かと思ったが、そうではなかった。医療、工業への照射利用はある程度認知されているようだが、農業分野(特に食品)はあまり認知されていない。食品照射に対する国民の意見を聞くべき、例えばBSEのように、全都道府県で意見交換会を開催するなどし、国民の考え方を収集、分別し、今後の利用検討に資するべき。(20～30代、女性)
- 参加者の意見を言わせる時間がほしい。説明を聞くだけでは意見を聞いていない。(40～50代、男性)
- 食品、特に医療利用について興味を持った。今後もっと知りたいと思い、このような懇談会に出席していきたいです。また、もっと多くの人にわかればいいと思った。(40～50代、男性)
- どの位置からもパネラー等の見える会場で開催してもらいたかった。(長時間なのでホール等)(20～30代、女性)
- こういう機会をまた作っていただきたいです。(40～50代)
- ずいぶんよく企画されていたと思う。(40～50代)
- もっと熱意と意見というものをはっきりして欲しい。(20～30代)
- 正直言ってあまり期待していなかったが、3.5h聞いて参考になるところが多かった。とても有意義に思いました。これからも放射線(能)について理解をもってもらおう活動をお願いします。(40～50代)
- パネリストの皆さんにもっと分かりやすく、例えば小学生でも理解できるような話し方をしていただきたいかったです。政治家、官僚などの行政関係者の政治的な見解を伺いたかったです。(20～30代 男性)
- どれくらい被ばくしたかどうか医者に伝えることが大事という言葉が響いた。司

会、進行も分かりやすく、有意義な半日を過ごせた。(60代以上、女性)

- 司会者は各パネラーの発言について、意見は意見として聞く、ということを行っているが、安田さんの放射線反対の原点として、放射線が野菜にあたって変質することによる体への害を言っておられるのであり、これが科学的に論理性がないのであるように思われるので、科学的に真実を説明するのがよいのではないか。パネラーが市民の放射線に対する誤った理解をミスリードすることを司会者が見逃すのであれば、この懇談会は意味がないのではないか。正しい理解促進に努めるべきと思う。(40～50代、男性)
- メリット、デメリットのあるものに対して、なかなかデメリットの説明は見えにくくなる。不安を増大させる。その不安を抱えている人は避けられる社会。メリットを考え、生活に組み入れられる自由な社会、説明できる場は必要だと思った。専門家は害して、デメリットを隠す。メリット、デメリットが両方説明できるパネラーが必要。(20～30代、女性)
- 今日は原子力利用についての話はほとんど出なかったが、原子力利用についても知る機会がほしい。今回限りでなく定期的を開催していただきたい。懇談会の場において参加者にも質問をする機会を与えていただきたい。
(60代以上)
- 問題提起をできる人もパネルストに入れていることはよい方法であると感じた。
(60代以上、男性)

<情報提供・収集のあり方について>

- 食に関して、メリットとデメリットが明確になった。「無知はコスト」多くの人に正確な情報として、また教育の分野として発信していくべきだと思う。(20～30代、男性)
- 放射線に対する正しい知識を持っていない方が、諸団体の長として誤った認識の元、一般の方々を惑わす活動をしていることに、大変な怖さを感じました。単なるイデオロギーによるもの(確信犯かも)と思われますが。やはり、小中学校で放射線について正しく教育すべき大切な事項であると思いました。
- 食品の滅菌、害虫根絶等身近に使われている。もっとメディアで安全性やメリットなど伝えていけばいいと思う。知らないところでいっぱい使われていることを知って勉強になった。(40～50代、女性)
- JC0 から1 km以内に住んでいたものとして学校での教育の必要性は高いと思う。
(40～50代)
- 工業利用としてかなり多くの企業が活用しておりながら、利用を周知できない日本の国情について改善する必要があるように感じた。そのためにメリット・デメリットを明確にし周知することが必要であろう。
- 生活者としての消費者の疑問に対して、専門の方の答えに具体的な数字やはっき

りした答えが聞かれなかった。もっと情報公開が必要ではありませんか。このままではずっと不安です。(60代以上、女性)

- 今や放射線がなくてはならないものであり、工業系高校、大学等で、原子力について教えたらいと思う。(60代以上、女性)
- 放射線に対する正しい知識を持つように国はもっと努力すべき。(40～50代)

<その他>

- パネリストの情報交換を聞いていると、それぞれの専門分野の意見を強く出しすぎていて、結局各分野のデメリットに対する改善策が聞けなかった。すべての分野をトータルに見ると技術面が走りすぎていて、生活に導入するのは早すぎる気がする。基準があいまいすぎる点、開発から生産までの期間が短い点(長期的な観点で見えていない?)はかなり不安を感じた。(20～30代、男性)
- ウリミバエを絶滅させなくてもよかったと思ったのですが、どう思いますか?(10代以下、男性)
- 今後、教育の話はもっと深めていただきたい。(40～50代、女性)
- 食品照射による有害影響(染色体異常やその他突然変異)について、安田氏から指摘があったが、これに対するレスポンスがなかったので、その典、物足りなく感じました。(40～50代、男性)
- 話の内容によっては、わかりやすい、ためになる話もありました。でも少しむずかしい話が長いときは、間にお笑い芸人の話があったらうれしいかも。それとか、みんなが知っている有名人の人が意見や話とかあるといいです。同じ話が多い(同じ内容のことばかり言っていたのがきになりました)。(20～30代、女性)
- 放射線の照射履歴の管理は1年レベルですれば良いという意見は参考になった。日本のように食品の自給率が低い国で食品照射がダメといつまでも言っていられないのではないと思うが、その話がやや薄かったように感じた。(40～50代、男性)
- 食品照射について理解が深められた。(40～50代、女性)
- ガン治療方法が大変興味深く、ためになりました。(20～30代、女性)
- 粒子線治療など、医療の面、じゃがいもなど食の面、本当に私たちの生活にとって欠くことのできないお話の内容でとても興味深く、勉強になりました。(20～30代、女性)
- 放射線治療の電磁波、粒子線の違いについてもよく理解できました。知識を得ることは大切と思いました。食品照射のお話もためになりました。(40～50代、女性)
- 医療問題でガンへの照射やじゃがいもなど、身近な話題が多くてよかった。

(60代以上、女性)

- 食品に対する照射、以前色々聞いていたことを再確認できたこと。
- 食品照射に反対という意見の方々のお話を聞いていると、手を加えるということ嫌っているように聞こえる。消費者の立場から「金をかければ放射線照射は不要」という意見が出るのは問題。(40～50代)
- 食品照射。(40～50代)
- 一般の人には放射線、放射能の区別は分からなくて、原水爆の怖さにつながります。しかし温泉の宣伝にはラジウム、ラドンの含量が高いことがよいように出されています。温泉の中に含まれている放射能は少量のアルコールが健康的にプラスになるように思えばよいのでしょうか。また無知から来る怖さの解消に温泉の話を引き合いに出すことも一方法ではないでしょうか。(60代以上)
- 放射線のいろんな利用方法があることを知れた。食品の話題に集まりすぎた感あり。(40～50代)
- 放射線治療(粒子線)、農業分野食品照射(ジャガイモ)の安全性について(40～50代)
- 食品などにも放射線が使われているところにおどろいた。知らないところで技術が進み、利用方法が広がっていることに少し恐ろしさも感じた。どんなにリスク管理をしても、エラーは必ず起こるものだし、その際の対策が充分できないものには利用に制限を設けるべきだと思った。(20～30代、女性)
- 今まで放射線について「怖い」というイメージしかなかったけど、農業分野でも使われていることを知って少し見方が変わった。(20～30代、女性)
- 食品照射、日本の官僚組織の硬直化のため、グローバルスタンダードに対して大きく遅れており、本日のような公開の場を通じ、早く実用化を目指して欲しい。(40～50代)
- 食物に使用する放射線の話。一般消費者にも質問させて欲しい。長時間なので飲み物が欲しかった。(60代以上)
- 医療における放射線の利用について、最先端医療を受ける人は少ないので、一般的な医療行為の中で丁寧な説明があることが大切だと今まで以上に思った。こういうことを医療従事者に向けて提言とかはしてもらえるのだろうか。(40～50代、女性)
- 小佐古先生のお話が科学的根拠に基づき、極めて冷静かつ的確で、大変納得感があった。小佐古先生の今後の益々のご活躍を期待しております。(20～30代)
- 放射線についての理解で、大・中・小・微小というグループに分けて考えるという意見が、素人にはとても分かりやすい方法だと思った。(40～50代、女性)
- 小佐古先生が話されていた、放射線に対する基準の策定に関する説明が非常に興味深かった。阿部先生の粒子治療の概要説明の中で、手術に対する有意性の内容

が分かりやすく聞けた。(20～30代)

- 放射線をあてる話は大変興味深かった。(40～50代)
- 怖いというイメージがあったけどいろんな意味で私達の暮らしに放射線は近いことが分かり、使い方によってはとても役に立つと思った。(20～30代)
- 食品への活用状況(40～50代、男性)
- 色々な人の意見を聞くことが出来、勉強になるとともに日本の社会のすばらしさをあらためて実感できた。(40～50代、男性)
- 放射線を使ってジャガイモの芽を出ないようにしているが、その放射線がジャガイモに残らず消えてしまい体に害がないと聞いて安心した。消費者は放射線という言葉に敏感でありすぎる。(20～30代、男性)
- 放射線医療のインフォームドコンセントやずさんでない管理やその方々の育成の充実。(40～50代、男性)
- 光と同じだともっと理解させよう。(40～50代、男性)
- 国際基準と国内基準(対応)のギャップがありその差の原因、理由を知りたかった。(40～50代、男性)
- 放射線が農業分野でも利用されていることが理解できた。(20～30代、男性)
- 粒子線医療、リスク管理大中小、食品への放射線照射(60代以上、男性)
- 放射線治療について(60代以上、男性)
- 粒子線治療設備、食品照射など。(40～50代、男性)
- 医療分野、工業分野等あらゆる分野で放射線が利用、活用され、放射線の恩恵を受けた上での生活が成り立っていることを認識しました。科学者を養成していくことの必要性。(60代以上、男性)
- 粒子線医療の現状(40～50代、男性)
- 農業分野の話、これから伸びる分野だと思いますので。(20～30代、男性)
- 小佐古先生のお話が興味深かった。(40～50代)
- 食品照射については遺伝子にかかわるので問題と思う。タイヤやオムツの消毒に照射していることははじめて知る。(60代以上、女性)
- やはり消費者は「放射線」と聞くと恐がる人が多いということがわかった。しかし、医療で粒子線はがんをすべては治療できないが、顔にできるがん、足などは傷をつけずに治すことができるという利点もあるのがよかった。スパイスとかに微生物がすごくいて、スパイスを売る人側が100個以下に減らしてくれと要求しているのが知れてよかった。スパイスについてはまだ匂いが消えるとか言うのでいろいろな問題があることがわかった。(10代以下、男性)
- 粒子医療について聞いたかった。(40～50代、女性)
- 放射線利用では、リスクの管理、リスクの公開が大切ではないか。放射線利用によるメリットだけでなく、メリットとデメリットについてより一層わかるように

してほしい。本日参加したことで、リスクについて定量的に調べられていることが少しわかった。また、大、中、小、極小で、目的に応じて放射線の強さが分けられていて、放射線照射すると、すぐ不妊、すぐ特別変異するわけではなく、使い方しだいであることもわかった。これからは生活していく中で気をつけて勉強していきたい。(20～30代、男性)

○ ジャガイモの照射の件、以前にエレの会でも聞いたことがあります。放射線照射、人それぞれ個人差があるので、利害関係不明と思う。胃がん術後5年目のCT検査してきたところで大変興味ありました。私は異常なしです。身近な人たちががんの人が多くなり、よいお話を聞かせていただきました。(60代以上、女性)

○ 21世紀の放射線利用、知りたい情報は届いていますか、というスローガン、興味深かったです。実際芽止めをしたジャガイモも5～6年前から食しています。スプリング8も2回見学させていただいて科学の進歩に驚きました。安全だからこそ実用化しているものと思い込んでいましたが会場の意見を聞いてこれからも自分のアンテナを働かせつつ情報を知りたいと思います。

(40～50代、女性)

○ 食品照射や放射線は、大人と子供では受け方が一緒なのですか？ 放射線、粒子線治療にすごく興味を持った。今までまったく知識がなく関心もなかったけど、今日色々話をきいてもっと知りたいとおもったので自分で色々調べようと思った。食品照射についてはもっと詳しく聞きたかった。(20～30代、女性)

○ 医療・・・保険がきけばいいですね。日本人は放射線に敏感になりすぎているようです。(60代以上、女性)

○ 放射線といえばほとんど医療分野にしか使用されていないと思っていましたが、まさか「ジャガイモの芽」に利用されていたとは。デモ話を聞いてみるとなるほどと思いました。知る事の大切さを改めて知り、その中から正しいことと間違った情報を選択する目を自分で育てて行かねばと重いました。(60代以上、女性)

○ 不妊虫放飼育法による害虫根絶にはビックリしました。後食品や植物、工業分野などさまざまな物に放射線を利用しているのにすごく興味がありました。

(10代以下、男性)

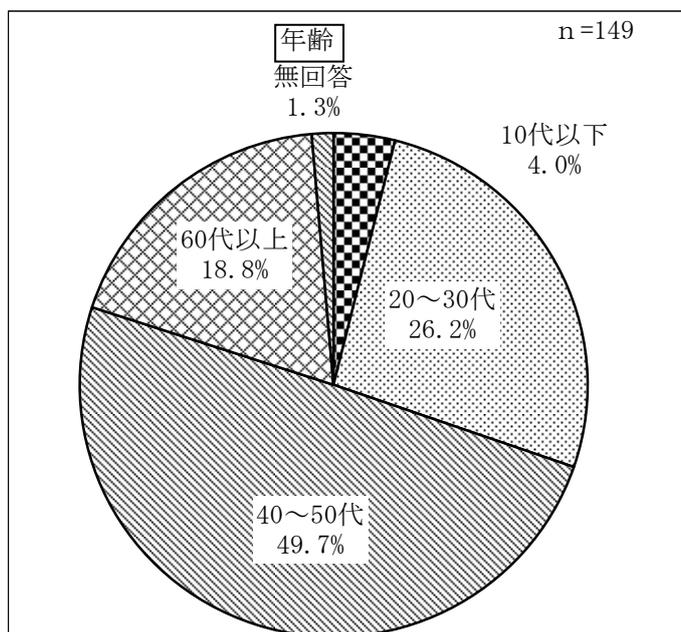
○ ジャガイモや香辛料の話が興味深かったです。(10代以下、女性)

○ まず一番興味があったのは、食品についてのことです。自然にあるものに放射線を照射し、自然界のものでなくなったものを食べることに、消費者として危機感を感じました。ジャガイモについても、長い間食べ続けて安全かどうか、ラットの結果として聞かされても実感がわからない。次に、技師の安全について。自分は今年からspring-8の側の学校へ行くので、非常に興味がある。また、せっかく姫路でやっているのだから、spring-8の紹介があってもよかったと思う。フリーラジカルについて勉強しなおします。(10代以下、女性)

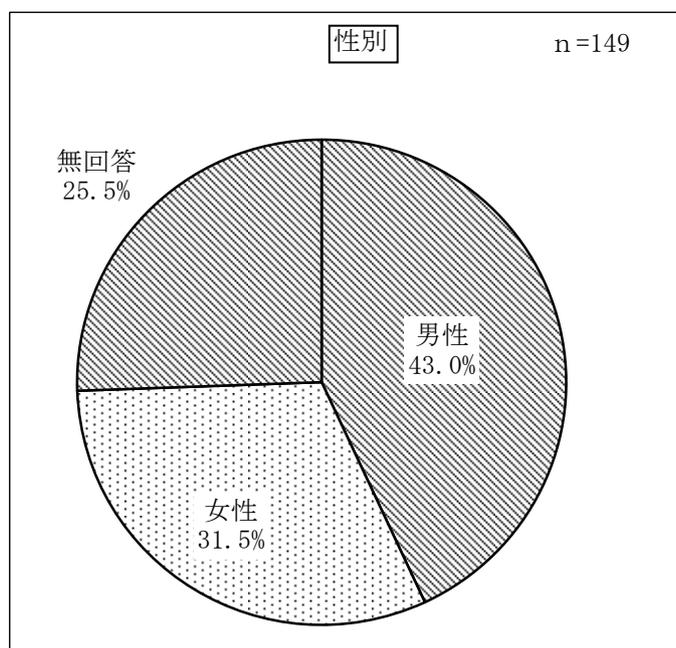
- 南波さんの資料で放射線について図であらわしているのですが、ケイタイの電波はどこら辺にあたるのかが気になりました。(20～30代、女性)
- 知らないことを教えていただき、よかったです。(40～50代、女性)
- 普段聞けない話が聞けてよかったです。(20～30代、女性)
- 放射線の利用についての中での、医学治療についてのトークがよく分かりました。粒子線治療について、最高に安心して治療できる医療であってほしいのと、ガン診察できる場所を早く増やし、安くて受信できるようにしてほしいと期待しています。(60代以上、女性)
- 集客を考えると3時間半は長い。タレント的な人を呼んだらどうか？ 食品照射や医療利用について、知りたかったことがよくわかったが、専門家には当然のことでも、もう少し噛み砕いてほしい部分もあった。照射でジャガイモのビタミンがこわれてないか？ 子どもに影響しないと言い切っている理由 e t c。(20～30代、女性)
- X線治療、粒子線治療のことがよくわかりました。食品の殺菌、消毒に放射線を使うことについて、我々一般の人が安全であると理解させるためにもっと知られたらよいと思いました。(60代以上、女性)
- 医療（ガン治療）に非常に有効であるということがわかった。将来的にもっと手軽に利用できるように期待している。(60代以上、女性)
- 粒子線治療について、(脳腫瘍など) 転移していないガンや消化器系以外なら効くことが興味深いです。ちなみに私は、甲状腺腫です(陽性です)
(40～50代、女性)
- 原子力政策に常に慎重な立場をとる吉岡先生の発言に注目していた。放射線活用については、前向きな発言をされるのではないかと期待していたが、ほとんど発言がなくて残念。市民参加と言いながら参加者から質問という概念がなかったのは残念であった。(40～50代)
- ジャガイモの照射、椅子の配置の仕方の悪さ。テーブルがあったほうがよい。椅子も座りにくく、長時間座ると腰が痛くなる。(40～50代)
- 食品、医療照射についての話。(60代以上)
- ジャガイモへの放射線照射OKについて、他へはOKになるのか？(40～50代)
- 放射線は応用先が広く、有用であるが、風評をおそれて公表しないなどの実例が出されたが、理解を得るのは難しいと改めて感じた。医療、農学など分野毎の活路があり興味深かった。(60代以上)

6. 差し支えなければお答え下さい。

(1) 年齢



(2) 性別



以上